

第78回奥多摩溪谷駅伝競走大会結果

～晩秋の青梅・奥多摩路。今年も多くのランナーが「たすき」をつなぎました！～

12月4日(日)に第78回目となる奥多摩溪谷駅伝競走大会が開催され、今年も晩秋の青梅・奥多摩路を多くの選手たちが駆け抜け、仲間へたすきをつなぐ、熱い戦いを繰り広げました！

一般の部ではコモディイタAチームが優勝、大学の部では麗澤大学Aチームが優勝、高校の部では東京実業高校Aチームが優勝、女子の部ではコモディイタチームが優勝しました。

沿道の皆さん、通行者の皆さんには交通規制等にご協力いただき、ありがとうございました。

なお、大会結果は市ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

問い合わせ スポーツ推進課



▲コモディイタA (一般の部優勝)



▲コモディイタ (女子の部優勝)



▲麗澤大学A (大学の部優勝)



▲東京実業高校A (高校の部優勝)

一般の部 (6区間 44.8 km)

- 1位 コモディイタA <2時間 15分 5秒>
- 2位 新電元工業株式会社 <2時間 17分 6秒>
- 3位 コモディイタB <2時間 17分 51秒>

大学の部 (6区間 44.8 km)

- 1位 麗澤大学A <2時間 18分 11秒>
- 2位 麗澤大学B <2時間 18分 46秒>
- 3位 麗澤大学C <2時間 19分 6秒>

高校の部 (6区間 44.8 km)

- 1位 東京実業高校A <2時間 29分 46秒>
- 2位 東京実業高校B <2時間 30分 21秒>
- 3位 八王子高校 <2時間 34分 35秒>

女子の部 (3区間 11.1 km)

- 1位 コモディイタ <37分 28秒>
- 2位 青春ランナーズA <39分 42秒>
- 3位 首都大学東京A <40分 32秒>

青梅市民の部 (6区間 44.8 km)

- 1位 青梅若草RRC A <2時間 33分 0秒>



▲男子スタート

市では、小・中学校の体育館や校庭、格技室(二中)を、スポーツで利用する団体に開放しています。

利用資格 10人以上で構成し、市内在住・在勤・在学者がその半数以上を占める団体で、使用責任者は成人であること

※使用できる学校は1団体1校に限る

申請用紙配布期間 1月4日～27日

※スポーツ推進課(市役所6階)は土・日曜日、祝日、総合体育館は4日、市民センターは16日を除く

申請受付期間・受付場所 1月11日～27日にスポーツ推進課、総合体育館

各市民センターへ
※スポーツ推進課は土・日曜日、祝日、市民センターは16日を除く

※申請用紙は市ホームページからダウンロードも可
登録有効期間 平成29年4月1日～30年3月31日

その他
▽28年度から継続して利用する場合も改めて登録が必要です。

▽申請受付期間終了後の申請および年度途中の追加登録はできませんので、ご注意ください。

▽使用が一度限りである場合(大会やイベント等)も登録が必要です。

問い合わせ スポーツ推進課

継続して利用する場合も登録が必要です
学校体育施設使用団体は登録を

女子スタート



一俣尾中継点



第57回 市民体育大会 参加者募集

問い合わせ スポーツ推進課

アーチェリー

日時 1月29日(日) 午前10時受付開始

会場 総合体育館第1スポーツホール

対象 市内在住・在勤・在学中で中学生以上の方

種目 18M×2

費用無料

申し込み 15日までに電話
☎24・2298で市アーチェリー協会 竹澤へ

元気な楽々「梅っ」体操

市オリジナル体操「梅っこ体操」をご存じですか？
梅っこ体操は、市民の皆さんが、住み慣れた青梅のまちでいつまでも元気に暮らしていけるよう、介護予防を目的として市で制作しました。

市では、誰でも気軽に体を動かせる軽体操として梅っこ体操の普及に取り組んでいます。



▲青梅産業観光まつりでの体操の様子

今回は、初めての方でも、誰もが気軽に参加して体操ができるように制作に関わった市職員や日頃から体操に取り組み介護予防リーダーの方々と一緒に梅っこ体操を実施します。

毎日の生活に取り入れて、いつまでも元気に、楽しく青梅のまちで暮らしていきたいでしょう。

日時 1月12日(木) 午前10時～11時

会場 河辺市民センター体育館

目指せ未来のなでしこ選手！

西多摩地域広域なでしこサッカースクール

なでしこリーグ日テレベレーザおよび早稲田大学ア式蹴球部女子部の選手をお招きして、西多摩地域在住のサッカーに組み込む小・中学生女子を対象に、サッカー教室を開催します。

サッカー技術を向上させたい方はぜひご参加ください。

日程 1月14日(土)、22日(日)

時間 △実技講習(グラウンド)：午前10時～正午
△質疑応答等(体育館)：午後1時～2時(指導者・保護者向けの講習を別)に設定する場合あり)

会場 青梅市立一小

対象 西多摩地域在住でサッカーに取り組み、両日とも参加できる小・中学生女子

講師 14日：日テレベレーザ選手、22日：早稲田大学ア式蹴球部女子部選手

定員 先着150人(予約制)

費用無料

持ち物 室内用の運動靴、飲み物、タオル、昼食

その他 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください(グラウンドではスパイクの使用不可)

申し込み 10日までに申し込み用紙に必要事項を記入し、次のいずれかの方法でスポーツ推進課へ提出してください。団体で申し込む場合は、参加希望者全員分の申し込み用紙を提出してください。

▽ファックス ☎25・2222

▽郵送 〒198-8701 青梅市スポーツ推進課

▽電子メール ☎div1030@city.ome.tokyo.jp

▽持参 土・日曜日、祝日、年始を除く午前8時30分～午後5時15分

問い合わせ スポーツ推進課

費用無料

持ち物 室内履き

その他 駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

申し込み 4日から電話でスポーツ推進課へ

※当日参加も可

梅っこ体操ってどんな体操？

「青梅市民の歌に合わせた体を動かす体操で、振り付けには、青梅の自然や産業を連想させる「梅の実を採るポーズ」や「機織りのポーズ」、「木を切るポーズ」を盛り込み、高齢者だけでなく、子どもから大人まで、多くの人に親しみをもって体操をしていただけるように考えられています。